

第十二次緊急雇用・経済対策

平成22年度12月補正予算（その3） 12,243百万円

先般成立した国の「円高デフレ対応のための緊急総合経済対策（新成長戦略実現に向けたステップ2）」に係る補正予算等に基づき、公共事業を中心とした経済対策及び生活対策等に取り組みます。

「新成長戦略実現に向けた3段階の経済対策」

【ステップ1】 円高、デフレ状況に対する緊急的な対応

～「経済危機対応・地域活性化予備費」を活用～

第十次、第十一次対策で対応済

【ステップ2】 「円高デフレ対応のための緊急総合経済

対策」に係る平成22年度補正予算

地域活性化、社会資本整備、中小企業対策

(1) 地域活性化

地方交付税の増額 等

(2) 社会資本整備

地域経済の元気復活に資するインフラ整備

地方公共団体によるきめ細かなインフラ整備等の支援等

子育て、医療・介護・福祉等

疾病対策の推進

介護サービスの充実 等

雇用・人材育成

新卒者・若年者支援の強化 等

新成長戦略の推進・加速

グリーン・イノベーション、ライフイノベーションの推進 等

規制・制度改革

【ステップ3】 23年度の対応 - 新成長戦略の本格実施

【参考】 第一次～第十一次対策 総額 69,349百万円

経済対策 11,809百万円

公共事業等 10,196百万円

(一般公共事業) 6,688百万円

農業農村事業 2,073百万円

道路事業 1,634百万円

林道事業 626百万円

治山事業 482百万円

(国直轄事業負担金) 3,508百万円

都市計画事業 474百万円

河川事業 386百万円

漁港漁村事業 382百万円

港湾事業 336百万円 など

地域活性化交付金(きめ細かな交付金)活用事業 1,318百万円

信号機、横断歩道など交通安全施設の整備や、総合文化センター、鈴鹿

スポーツガーデンなど老朽化施設の維持補修工事等を行います。

(内訳) 交通安全施設の整備 133百万円

公共施設、公用施設の維持補修 831百万円

研究施設等における設備の老朽化対策 354百万円 ほか

生活対策 434百万円

予防接種対策事業 428百万円

市町が実施する子宮頸がん予防ワクチン等の予防接種事業にかかる経費の一部

について支援します。 ほか

雇用対策 (債務負担行為の設定)

介護雇用プログラム緊急雇用創出事業にかかる債務負担行為の設定

介護施設で働きながら介護福祉士資格の取得をめざす介護雇用プログラム緊急

雇用創出事業について、平成23年度当初から実施します。

基金の積み立て

雇用創出基金など、国の補正予算により交付された予算の計画的な執行を行うため、基金の積み立てを行います。

5,410 百万円 (今後の予算の財源に充当)